



# 口加だより

平成29年1月31日発行  
長崎県立口加高等学校  
第10号

## あやめが丘の窓から

稲は酷暑の夏を、  
麦は厳寒の冬を越さねば実を結ばない

校長 下釜祐保



新しい年が始まった。平成29年の幕開けである。「1年の計は元旦にあり」という。今年目標や取り組みたいことを、年の始めにしっかり決めて1年をスタートしたい。

去年は、大河ドラマ「真田丸」を50回とも全て観ることができた。今年の「おんな城主直虎」は不覚にも第1話から見逃してしまった。だが、気を取り直して、第2話はしっかり視聴した。主人公の幼い「おとわ」が今川義元の人質として差し出されることになるが、本人は行きたくない。出かけ際に菩提寺の住職・南溪和尚に「世の中は諸行無常、明日は何が起きるか分からない。決して諦めるな」と言われ、今川屋敷に入る。義元の嫡男・龍王丸に何度も蹴鞠の試合を願い出て、粘りに粘って遂に人質から逃れる。

22日には、全日本卓球選手権女子シングルスで、平野美宇選手（高1）が、最年少優勝記録を打ち立てた。決勝戦は、リオ五輪のエース、百戦錬磨の石川佳純選手を破っての優勝だ。インタビューで「リオに出られず、悔しくて」と話した。リオ五輪では団体戦代表から落選しリザーブであった。

25日には、日本人力士としては19年ぶりとなる「第72代横綱、稀勢の里」が誕生した。稀勢の里は、中学卒業と同時に角界に入り、新十両・新入幕まではスピード出世だった。この“稀な勢い”を期待され、「稀勢の里」なる四股名をいただいたとか。しかし、初優勝と綱取りを目前に苦勞し続けたことはニュース等で周知のことだろう。初場所千秋楽の優勝インタビュー「一人でここまでやって来れた訳ではない。我慢して、腐らずやってきて本当に良かった」とのコメントが印象的である。

今年は、試練を乗り越えて頑張った者でなければ実を結ばないのだろうか。

センター試験の日からこの半月間、厳しい寒さが続いた。しかし、早朝補習の暗い時間からイルミネーションが輝く時間まで、学習に部活動にと、寒さを堪えて頑張る口加生の健気な姿が愛おしい。厳寒を乗り越えたところに、美しい花が咲き、大きな実が収穫できると信じている。

週末は、立春だ。

### 学年だより

#### ～第1学年より～

3学期がスタートし、3週間が経ちました。この後の2ヶ月はあっという間に過ぎてしまいます。時間を有効に使い、最後まで勉強・部活・行事などに一生懸命取り組んで欲しいと思います。そして、2年生になるための心の準備をしておきましょう。

働き方の1つの指針として、「1年目は仕事を覚える。2年目は次の動きを考えながら仕事をする。3年目は自分で考えて仕事をする。」というのがあります。だから、3年間は働いてみないと、本当に自分に合う職業なのかは分からないのですが・・・

2年生も同じことがいえると思います。先を読んで、時には新しいことを学びながら、後輩の指導もしていく。少し責任感をもって行動していかなければならないです。2年生で良いスタートがきれるよう、今のうちに学習も生活も積み残しがないようにしていきましょう。

(1学年主任 松本辰哉)

#### ～第2学年より～

いよいよ2017年が始まりました。この1年は、2年生の皆さんにとって非常に大切です。どんな心掛けを持って生活していくか、一度じっくり考えてみてください。

3年生になると秋以降に就職・公務員試験が始まり、続いて専門学校、大学入試が始まります。勝負の時は早い人であと8ヶ月、この期間をどう捉えるでしょうか。

「人生は何事もなさぬには長いが何事かをなすには余りに短い」という言葉もあるように、これまでの高校生活は、何かに一生懸命に取り組んできた人にはあっという間だったでしょう。そして、終わりもあっという間にやってきます。その日をどんな顔をして迎えたいか、そのためには今何をなすべきか、自省しながらこれからの自身の課題を見つけてください。

人生最大の勝負時に最高のパフォーマンスを発揮できるよう、日々弛まず怠らず自分磨きをしていってください。頑張れ！70回生！

(2学年主任 松下恵太)

#### ～第3学年より～ 「三日坊主」

早いもので、新年が明けて1ヶ月が経とうとしています。皆さん新年の目標は立てましたか？そして、その目標に向かって頑張っていますか？私は、毎年のことながらも終了しました。そう、俗に言う「三日坊主」です。

ところで、皆さんこの「三日坊主」をどう捉えていますか？私は小さい頃から何をやっても継続できず、いつも「また三日坊主で、もっと辛抱して頑張らんか」と親や先生に叱られたことを思い出します。

しかし、昨年、大学の恩師に会う機会があり、その時、たまたまその恩師が三日坊主について話されました。「三日坊主は悪くない。三日もできた。一日サボっても次の三日頑張れば一週間に6日もできた。」と。恩師は昨年3月大学を退官され御年65歳。20代からやっている早朝ジョギングを今も継続しているそうです。

どうですか？すでに私と同じ三日坊主になって今年の目標を諦めた皆さん。毎日ではなくて良いんですよ。2月から自分の目標に向かって再挑戦してみませんか。

(3学年3組副担任 小松敏一)

#### ☆明日(2月1日)は校内マラソン大会です☆ ※荒天時2月3日(金)へ延期

早崎方面のコースを、男子8km・女子4.8kmを走ります。近隣の皆様には交通規制等、ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力よろしくお願い致します。また沿道での応援も力になりますので、温かいご声援よろしくお願い致します。

## 今月の部活動

！！全国大会出場！！一ノ瀬 歩 さん（西有家中 出身）

第44回全国高等学校選抜卓球選手権大会 出場決定！（同 長崎県予選会 優勝）

12月26日。この試合で優勝すれば、県内1名参加の全国大会。決勝を終え、落ち着いた表情で戻ってきたとき「みんなとの練習が活きてました。」と話してくれました。11月の県新人戦で悔しい思いをし、1年生3名と一緒に少ない練習時間の中で、練習を重ねてきましたが、これは仲間がいないと成り立ちません。「みんなで卓球を楽しみながらも強くなる」の想いが実った瞬間でした。全国大会に向けて、一ノ瀬さんは「全国の舞台で勝ちあがっていくのは簡単ではありませんが、自信あるプレー、思い切ったプレーをし、1勝でも多く勝てるように練習から集中して頑張ります。」と力強く語ってくれました。

## 進路講演会

1/12(木)、6校時とLHRの時間に1年生を対象として進路講演会が行われました。

講師に下春雄二先生をお迎えし、進路選択を進めていく中で持つべき様々な視点をご教授いただきました。講演会は先生に披露していただいたマジックにより和やかな雰囲気で行われました。講演では写真を通じて20世紀から続く様々な科学技術の変容を学び、生徒は加速度的に変化していく現代社会を実感していました。さらに、これからの十数年では人口知能などの発達により未知数に社会が変化していき、その変容の波に対応できるスキルを身につける必要があることを認識することができたようです。“進路選択の最後は自分自身で決断する”という先生のお言葉で会が閉じられました。

## センター試験出陣式

1月12日（木）に本校体育館でセンター試験出陣式が行われました。教頭先生からは「オリンピックで記録を更新する選手達は、ほどよい緊張感があったからです。緊張は決して悪いものではありません。是非緊張感を味方につけて頑張ってください。」と激励の言葉をいただきました。また受験生代表の中尾賢真君からの「これまでの自分たちの頑張りを信じて、力を出し尽くそう！」という言葉を受け、全ての受験生が決意を新たにしました。



## 中地区学習交流会

1月8日、9日の日程で、島原高校にて中地区学習交流会が実施されました。本校からは7名が参加し、他校の生徒と切磋琢磨しながら、進路目標の実現に向けて学習を行いました。また、交流会では、他校の様子を知るよい機会となったようです。感想の中に「口加高校で普通だと思っていた事が他校では普通ではないことを知りました。自分の周りだけを見て、周りに合わせるという行動が、どれほど無駄で意味がないことかを痛感しました。」とあり、今後、いっそう積極的に学習に向う良い機会となったようです。



学習会の様子

交流会の様子



## ★今月の生活創造コース★

○14日(土)家庭科技術検定  
(和服・洋服2級)

○17日(火)若木保育園実習  
(3年保育選択者)

○20日(金)乳幼児親子交流  
(2年生)



○25日(水)テーマ研究発表会（3年）

3年生活創造コースは、年間を通してテーマ研究に取り組みました。前半はファッションショーに向けたドレスなどの製作、後半は、各自がテーマを設定し、調査・研究・実践活動を行いました。2年間生活創造コースで学んだ知識や技術を活かして研究した成果を発表しました。

ご参観いただいた皆様、ありがとうございました。

氏名	研究テーマ
池崎 奈々	酵素について
塩土 亜美	歯の健康について
林田 和子	食べ合わせ ～栄養素との関係について～
八木はるか	子どもの成長とおもちゃの関係
渡部 真実	share the sweets ～ペットでも食べられるお菓子～



## ♪職員ペンリレー♪

3年4組副担任・地理担当 藤田綾子先生

私が好きなことを挙げていく。地図帳、地球儀、グーグルアース。見ているだけで世界中を旅した気分になる。乗り物なら、鉄道とヒコキ。どこかに行くことよりも、乗ること見ること自体が興奮する。特に福岡空港の滑走路北側地点は癒やしの場。手が届きそうな機体、着陸の迫力は圧巻だ。学校においては、学級日誌。細かい字で返事を書くのが一日のうちでもっとも楽しい時間だ。当番の生徒各氏が個性的に表現してくれる文章やイラストは、きっと私が副担任をしている3年4組が学校一の充実内容だと思っている。食べ物なら、甘いもの。チョコとクッキーがあれば気力がわいてくる。読書も好きだ。自分では気づけない人の心に思い至る大事な時間だ。ネコも好きだ。形が美しいし、自分勝手だし、モフモフしている。他にも、挙げればキリがない好きなもの。逆に苦手なことは、数学、理科、寒さ、ネギ、春菊、大きな音、車の運転。これくらいか。皆さん、どうか、苦手や嫌いよりも、好き・得意がより多い人生を歩んでほしい。人と接するとき、しかめっ面よりも笑顔でいられる人生を。